

A photograph of an exhibition space. In the foreground, a white sign with Japanese text is visible. The background features a window with horizontal blinds and colorful bunting (green, orange, pink, and blue triangles) hanging from the top. The scene is brightly lit, suggesting a well-lit indoor environment.

ようこそ不思議な石の世界へ14

— 鉱物の立体模型をつくろう —

きしわだ自然資料館

しよくし ぼしよ
みなのお食事場所です。
食べ物を食べたあとは、
きれいでキレイにしましょう！
ゴミは持って帰りましょう。





タッチ・化石

化石にさわってみよう



ペルー産アンモナイト類 (頭足類)
Lepidoceras sp. (リネリセラスの仲間)

産地 ペルー
時代 白亜紀後期
ごつごつしたすじは「ろく」と呼ばれるもので、なかまわけのめやすになります。



マンダバニア (地衣類)

イギリス産アンモナイト類 (アンモナイト類)

産地 イギリス
時代 ジュラ紀 約1億7000万年前
アンモナイトの表面まみれくる、ざざざもよう (鱗目) があらわれます。このパターンで、アンモナイトのなかまわけができます。



モロッコ産モササウルス属化石 (ウエトカガの仲間)

産地 モロッコ
時代 中生代白亜紀後期 約7000万年前
海で生活するようになったトカゲの仲間 和泉山類からも、ごくまれに化石が見つかっています。

ナノナビス (二枚貝)

産地 大阪府貝塚市黒塚
時代 和泉層群 白亜紀後期 約6000万年前
和泉山類を代表する二枚貝化石でアカガイの仲間。

ドイツ産化石

産地 ドイツ、バイエルン、ゾルンホーフェン
時代 ジュラ紀後期
南ドイツバイエルン地方には、細かい粒状でできた地層が広がっています。この岩層の中からは、古い化石が多く見つかります。また、有名な地層もここで見つかったのです。

モロッコ産カニの化石 (カニの仲間)

産地 モロッコ
時代 白亜紀後期 約7000万年前
約1kmの大型の地層。有名なティラノサウルス、ティラノサウルス (身長およそ15m) の骨が埋め込まれた層のヘリにカニの化石が見つかります。



モロッコ産サンゴ化石 (サンゴの仲間)
Psilophyllum woodmanii

産地 モロッコ
時代 古生代デボン紀 約3億5000万年前
ひじょうに保存状態のよいサンゴ化石。日本でも古生代のサンゴが見つかりますが、このように保存状態はよくありません。

地学研究



